



図書館サイエンス夜話とは？

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中に開催いたします。皆様ふるってご参加ください。



名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞1-1-155
電話:052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています



図書館サイエンス夜話 ブックリスト



令和 7 年 11 月 26 日 (水)
化石タイムカプセル
-球状コンクリーションの理解と応用-

名古屋大学博物館 館長
吉田 英一氏

あいちサイエンスフェスティバル@つるま

ブックリスト

吉田先生のご著書

・球状コンクリーションの科学

吉田英一／著 近未来社

今回お話しする国内外様々な球状コンクリーションや火星でも発見されたコンクリーションについて、その成因や将来的な応用性についてまとめたものです。

・Newton(ニュートン) 2018年9月号

ニュートンプレス

球状コンクリーションの特集記事が載っています。綺麗な写真や形成メカニズムを図解でわかりやすく紹介しています。

・地層処分

吉田英一／著 近未来社

原子力発電所から出てくる放射性廃棄物の地下処分・隔離について紹介したのですが、同時になぜ、コンクリーション研究を行うに至ったのかの背景にも関わるもので

講演会関連書籍

・名古屋で見つける 化石・石材ガイド

西本昌司／著 風媒社

コンクリーション研究の同僚がまとめた名古屋の街で見ることのできるレアな岩石や化石を紹介(名古屋の街は化石だらけ。地下街のアンモナイト、赤いガーネットが埋まる床など、地球や街の歴史が秘められた様々な石材をご案内)。

・地質のプロが教える街の中で 見つかる「すごい石」

西本昌司／著 日本実業出版社

都市部で見かける石材を題材に、地球の営みをわかりやすく解説。今まで素通りしてきた建物の壁の中にアンモナイトやサンゴ礁が眠っているかもしれません。

・起源がわかる宝石大全

諏訪恭一／著 ナツメ社

鉱物と地球の成り立ちを知りながら「宝石」を楽しむことのできる一書。写真満載で見るだけでも楽しめます。

・東海のジオサイトを楽しむ

森勇一／著 風媒社

東海地域の地学に関する名所や見どころをまとめた親しみやすい書。関連する植物や昆虫、歴史にも触れて紹介。

配架場所や予約の方法など、わからないことがありましたら職員におたずねください。